

日本共産党浦和区後援会ニュース
2016年10月号 64
浦和区北浦和3-14-16
TEL/FAX 048-833-4515
***** (部内資料) *****

日本共産党

うらわ宿

行財政運営の「諸悪の根源」 「さいたま市公共施設マネージメント」計画とは？

さいたま市浦和区市議会議員 とりうみ敏行

「さいたま市公共施設マネージメント計画」に対する市の説明は、「さいたま市の公共施設は老朽化が進んでおり、今後、これらの公共施設が改修や更新の時期を迎えます。その前に、全体的、総合的な視点で公共施設を有効に活用し、計画的な保全や長寿命化などによって、財政負担の平準化を図ることで、安心・安全で持続的な施設サービスの提供を目指すものです。」とあります。
聞くだけなら、「なるほど！」と納得してしまいがちですが、「チョット待った！」。説明は続きます。新しいものは作らない。建て替えは複合施設にする。施設の総量を縮減する。これを「箱もの3原則」と称しています。要するに、保育園や老人施設などは新しく作らない。（保育園の待機児童、特養ホームの待機者は減らない）
建て替える場合は、元々の施設に別の施設をつけたして更新する。（皇山町「高戸荘」は解体されままだま一向に進まな

うらわ宿文芸

うらわだいい

米軍施設建設に
陸自ヘリを投入
駆けつけ、援護
です

——防衛省

所信方針演説で
スタンディングオベーション
一瞬、北朝鮮の議会かと思つた

——あわて者
(東口・さぶ老)

内戦の南スーダン
まず、アナタが「下見」をしてみ
てください

——自衛隊員

稲田防衛大臣殿
(岸町・佐久間純)

川柳

土盛らず工費だけは大盛りし
怠け癖パラリンピックに励まされ

(東口・さぶ老)

平和の党聞いてあきれれる公明党
安倍政権日本会議が支配し

(岸町・ダン吉)

俳句

おごる安倍久しから
ずや秋の陣
伏魔殿言を左右の芒かな

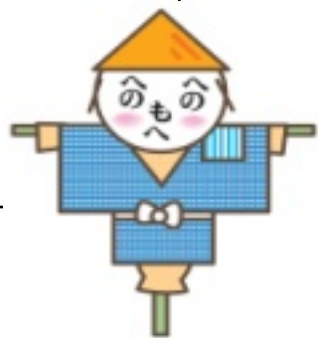
(岸町・佐々木幹広)

案山子らも驚く老いの彩よ
灯籠や渡すべきもの選りに選る
(身寄なき遺骨を故郷に運ぶ義弟に)
秋連れて友の遺骨をみちのくへ

(前地三・素見礼)

月光の花瓶の肌をすべりけり
かんばせの影を落として夜なべ人
破(やれ)蓮(はず)の穴抜けていく風
の音

(本太一・Y・Y)



シリーズ 改憲問題

2

「憲法と日本共産党綱領を考える」 編集部

う臨んでいるのか

憲法は「国をどうしようふうに
治め、国の仕事をどうしようふう
に進めるかを決めた、一番根本
になる規則で、「国の最高法規」
とされています。

党の綱領とは、党活動の目標、
および根本方針を明らかにして
いるものです。日本のどんな未
来社会をめざしているのか、党
規約では、「真に平等で自由な
人間関係からなる共同社会」と
規定しています。

更に綱領は、【憲法と民主主
義の分野で】の中で「国民の基

本的人権を制限・抑圧するあら
ゆる企てを排除し、社会的経済
的諸条件の変化に対応する人権
の充実をはかる。労働基本権を
全面的に擁護する。企業の内部
を含め、社会生活の各分野で、
思想・信条の違いによる差別を
一掃する」、「男女の平等、同
権をあらゆる分野で擁護し、保
障する。女性の独立した人格を
尊重し、女性の社会的、法的な
地位を高める」など、憲法が掲
げる基本的人権、個人の尊厳な
どを未来社会のあるべき姿とし
て綱領で謳っています。

(2面につづく)

9月17日(土)、後援会主催
で富樫練三さんの「日本共産党
綱領学習会」が行われました。
特に憲法9条と自衛権・自衛隊
の関係、天皇制をどう考えてい
くか、共産党の描く未来社会論
について解説していただきました。
今回シリーズ改憲問題では
学習会の内容も踏まえて、改憲
論議に関し、憲法が掲げる国の
ありかたや社会と日本共産党綱
領がめざす社会について考えて
みたいと思います。

* * *

日本共産党は現憲法をど
うとらえ、改憲問題にど

《日々想》

さいたま市のアイデンティティとは何か。市政15
周年を記念して9月24日から12月11日まで
「さいたまトリエンナーレ2016」という芸術系
のイベントが「未来の発見！」というテーマで市内
3エリアの会場で開催されている。さいたまクリテ
ウム、さいたま国際マラソンに次ぐイベントだ。筆
者はたまたまネットで知って、日々野克彦「種は船
プロジェクト」、アイガルス・ピクシエ「さいたま
ビジネスマン」、向井山朋子演出パフォーマンス
「home」、旧埼玉県立民族文化センターの展示
などを見て回った。興味ある内容もそうでないもの
もあつて何とも複雑だ。それにしても観客が少ない。
10万人と目論んだようだが、そもそもこのトリエ
ンナーレを知っている人は殆どいないのではないか
かつて浦和は「鎌倉の文人、浦和の画人」と言わ
れるほど画家が多く市展や県展のレベルも高い。さ
いたま市に美術を中心とした国内にも誇れるアート
イベントがあつても不思議ではない。現代美術やイ
ベントの専門家に任せるのもいいが、さいたま市の
市民や芸術愛好家の意見がどのくらい反映されてい
るのだろうか。さいたま市のプライドを高めたとい
思っている市民も多いはずだ。東京都のオリンピック
ク、築地市場豊洲移転問題、すべて共通しているの
は問題が起きてからしか話題にならないということ
だ。そういう思考にならされてしまっている。早い
もの勝ち、やってみればこつちのものという方法
が横行してはいまいか。想像力を欠如させるシステ
ムなのだ。3年後に次回があるとしたら「未来の発
見」でなく、「問題の発見」として多くの想像力を
掻き立てるイベントにしてほしい。(英)

福島現状を知るバスツアーに参加して

9月25日、第3回福島現状を知るバスツアー（主催「福島現状を知るバスツアー実行委員会」）は41人と盛況であった。高速常磐道を北に、いわき市で伊藤達也さん（原告団長）が乗車された。

伊東さんには、福島現状を詳らかに解説していただいたので、原発被災地の方々の避難生活、無念、悩みを知ることができた。福島第一原発の20キロ圏内の楢葉町、富岡町、大熊町、浪江町といわゆる帰還困難区域である。その入り口にあたるいわき市と広野町も見た。まだまだ田んぼや畑等の空地には黒い大きな袋であるフレコンバッグが散在している。これは原発用語、除染で土地の表面を5センチほどカットした放射性物質である。このフレコンバッグは3年も4年も持つのか、老朽化しないのだからかと考えてしまう。置き場所がないのか、2段、3段に積み上げてあったり、ブルーシートが被ったりと不気味な風景である。

楢葉町の宝鏡寺にて昼食を摂った。「あやまれ、つくなえ、原発訴訟」と早川住職は短く語られ、伊藤達也さんから「いわき市民訴訟」の現況が語られた。「元の生活を返せ」と素朴な願いが理解できる。

富岡町、夜の森の桜通りの道路を挟んで、帰還困難区域と居住制限区域に分けられ、保障金額に大きな差異があり、一時金12万円

の世帯、もう一方は毎月10万円と分断されている。東京電力は冷酷に分断対応をしている。また富岡第二中学校体育館は卒業式の準備が5年6ヶ月ほど経っても被災日のままである。

最後の浪江町。常磐線高架陸橋からの眺めは右の居住区域も左も無人化したゴーストタウン。これが原発被災の恐ろしさかと痛感した。放射性廃棄物の処分地。まだまだ増える汚染水。廃炉は40年後なのか。居住解除時期の妥当性、東電の保証は温かく。被災者は童謡、「ふるさと」をいつになったら歌える。山積する課題ばかりだ。

このツアーではいろいろなことを教えていただいた。一回のツアーだけでは理解できないことが分かった。加えて原発は不要で危険極まりないことも分かった。

（駒場 幹）

伊東さん（前列右から五人目）の解説で充実したツアーに



（1面より）
憲法について、綱領は「現行憲法の前文をふくむ全条項をまもり、とくに平和的民主的諸条項の完全実施をめざす」と、規定しています。ですから、安倍政権が進める、自民党『日本国憲法改正草案』をベースとした改憲の動きには、時代錯誤も甚だしい戦前憲法への回帰として厳しく反対しています。

憲法9条と自衛隊をどう考えているのか

綱領は、【現在の日本社会の特質】として、「わが国は高度に発達した資本主義国でありながら、国土や軍事などの重要な部分をアメリカに握られた事実上の従属国となっている」とし、【国の独立・安全保障・外交の分野で】の中で、「日米安保条約を廃棄し、対等平等の立場にもとづく日米友好条約を結ぶ」と規定しています。そのうえで、「いかなる軍事同盟にも参加せず、すべての国と友好関係を結ぶ平和・中立・非同盟の道を

進み、非同盟諸国会議に参加する」、「自衛隊については、海外派兵立法をやめ、軍縮の措置をとる。（日米）安保条約廃棄後のアジア情勢の新しい展開を踏まえつつ、国民の合意での憲法第九条の完全実施（自衛隊の解消）に向かっての前進をはかる」との展望をたてています。

これは憲法9条が掲げる世界平和の先駆的かつ崇高な理念、「戦争放棄」の平和主義をめざしながら、現実の矛盾、「自衛隊」の解決策についてその方針を示すものです。

国民連合政府の構想はどこからきたのか

綱領は、日本の変革は「民主主義、平和、生活向上を求めすべての人びとを結集した統一戦線によって実現される」と明記し、統一戦線とは「国民的な共同と団結をめざす運動」としています。また綱領は「統一戦線の発展の過程では、民主的改革の全てではない

が、いくつかの目標では一致し、その一致点にもとづく統一戦線の条件が生まれるという場合も起こりうる。その統一戦線の政府をつくるために力を尽くす」としています。昨年の戦争法廃止、立憲主義回復のたたかいを、野党は共闘と訴える市民と4野党の共闘で体験したことは、まさにその第一歩と受け止めました。共産党の「国民連合政府」構想はこうした綱領に基づいた提唱でした。私たちは参院選での共闘の成果を、統一戦線の観点からも確信をもっていると思います。そして今後大きなヤマ場となる次の衆院選では、より一層統一戦線の立場で、多くの市民、野党支持者とも大いに話し合い輪を広げていきたいものです。大義な目標での一致点があれば、さまざまな意見を受け入れ、お互いの立場を尊重し連帯していくことこそ綱領の精神であると考えます。

改憲問題や綱領について、皆様のご意見・疑問点等をお寄せ下さい。
（編集部）

いま築地市場の豊洲への移転問題が全国的な話題になっています。移転反対運動に参加している私は、家にいれば関連のテレビ番組に釘付けですが、得心したり、歯がゆい思いをしたり、の昨今です。

2001年、石原都知事は、築地市場の豊洲への移転を決めました。築地は「老朽化し、狭くて危険」というのがその理由です。これとて眉唾物なのですが、隠された本々の目的は、

第一に、都が農水省の方針・意向に迎合し、移転を契機に、市場取引の規制緩和、水産卸売業界の再編・合理化、水産仲卸など零細業者の整理・淘汰を一気に進めること

第二に、都として大手デパート、スーパー、コンビニや利権政治屋の期待・要望に応えるために、移転を契機に、豊洲と周辺臨海部、築地跡地などで大開発を推進すること

テレビだけではわからない 築地市場移転問題

でもそれに拘っているわけにはいかないというのが石原都政以降の知事、都庁幹部や都議会与党の基本的スタンスだったので。今回、様々な矛盾、混乱が一気に表面化しました。それはある意味で当然の帰結ですが、そのわけは次号で

（浦和東口 T.I.生）

の二点にはかなりません。ところが移転方針決定後の2007年、豊洲で環境基準の43,000倍のベンゼンが検出されるなど土壌汚染の深刻さは想像を絶してしまいました。都民や消費者を最優先に考える知事であったならば、ここで移転方針を白紙に戻したでしょう。しかし石原知事は、土壌汚染対策にどんなに力ネがかかって、上記の目的達成のためには仕方がないと考えました。汚染土壌の完全な浄化などありえないのです。

そして豊洲新市場建設のためには、市場での「食の安心・安全」を最優先に考えたり、いつまでもそれに拘っているわけにはいかないというのが石原都政以降の知事、都庁幹部や都議会与党の基本的スタンスだったので。今回、様々な矛盾、混乱が一気に表面化しました。それはある意味で当然の帰結ですが、そのわけは次号で

（浦和東口 T.I.生）

講演会「日本会議の正体とその野望」
～日本会議研究の第一人者、儀義文さん～
10月14日（金）18時30分～
埼玉教育会館9月25日（日）
主催：さいたま憲法会議、さいたま教育文化研究所
浦和区後援会恒例 秋のバスツアー
～紅葉の赤城大沼へ～
10月25日（火）7時45分
北浦和公園バス停付近集合
参加費：6000円（昼食、入浴代含む）
2016さよなら原発埼玉県民集会
10月29日（土）14時～（13時45分開場）
さいたま市文化センター大ホール
講演・報告：武藤類子さん、海渡雄一さん、神田香織さん

アトラクション 埼玉うたごえ協議会
主催：2016さよなら原発埼玉県民集会実行委員会
浦和北九条の会「秋の文化と学習のつどい」
11月3日（木）～6日（日）
北浦和東口北宿通り「パレット」
絵画展、そば打ち、映画「黄金のアデーレ」、うたごえ、子どもの広場など沢山の行事を準備しています
オール浦和区の会 講演と結成のつどい
講演「日本国憲法を生かして、格差・貧困の克服を」
講師：白鳥勲さん
11月12日（土）13時～
クイーンズ伊勢丹カルタスホール（北浦和）
主催：オール浦和区の会



耳より情報